

令和6年度 第1回 函南町立図書館協議会 議事録

1 日 時 令和6年5月1日(水) 午後3時00分～午後4時10分

2 会 場 かなみ知恵の和館 2階 研修室2・3

3 出席者 会長 石田 和久 学識経験者
委員 関口 直 学校教育関係者
委員 富永 和彦 社会教育関係者
委員 佐藤 泰博 社会教育関係者
委員 遠藤 弘美 学識経験者
委員 山本 哲也 学校教育関係者
久保田 浩子 教育長
事務局 森田 裕之 生涯学習課課長
渡邊 美奈子 函南町立図書館館長
牧野 満枝 生涯学習課(図書館)主事

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴人の数 0人

6 内容

1 開会

2 あいさつ 久保田 教育長

3 委嘱状交付 新任委員3人へ教育長から委嘱状交付

4 函南町立図書館運営の基本方針及び図書館協議会の役割について

- ・館長より図書館の設置及び図書館協議会の役割に関する条例と規則の説明があり、「読書のまち・かなみ宣言」にもあるように町全体で読書のまちづくりを推進する方針が改めて示された。

5 報告事項 (1) 令和5年度事業報告

- ・令和5年度に実施した図書館事業について、参加状況、実施内容等を新聞掲載記事等を利用し報告し、合わせて図書館の年間利用状況と蔵書数等について報告した。

(2) 第四次函南町子どもの読書活動推進計画について

- ・令和6年度から向こう5年間にわたり実施される子どもの計画となるため第三次計画からの改善や追加等を含めた計画の趣旨について説明がされた。

各委員から出されたご意見

委員 図書館の利用者が多い月の傾向があるようだが、何が起因しているのか。

事務局 8月が多いのは夏休みが影響している。また、館内はエアコンが効いていて過ごしやすいため、夏や冬に来館する利用者もいる。その影響で中学生、高校生の学習利用も多くなっている。

委員 事業報告を色々な資料を見ながら説明を受けたが、マスコミ(新聞等)にも取り上げられ多岐にわたり活動しているのがわかる。また、新規事業も実施し、連携事業の幅がさらに広がってきている。

委員 年代別では高齢者が多いのか。若い人が多いのか。傾向はあるのか。

- 事務局 10歳毎の統計になってしまうため、65歳以上という括りでは年齢が高い方の利用が多くなる。ただし、函南町は学校司書や学校との連携も深めており、行事の一部としての活用もあるため、18歳以下の利用も多い。
- 委員 施設自体もきれいで子どもたちも来やすいのではないかと感じる。学校と図書館との連携は大切であると感じた。
- 事務局 若い世代の利用という点では、「知恵の和館」のコンセプトが赤ちゃんからお年寄りまでの幅広い世代の方々が利用できる施設を目指しているため、児童図書にも力を入れまた、交流センターとの連携も取っているのも起因している。
- 委員 見学会については、必ずしも親子そろって来られる家庭ばかりではないので、子どもたちだけでも来られるようにしていただいたのはありがたいことである。子どもたちのこの経験が次回は、お母さんと一緒にいきたいなという啓発になっていると思う。テーマ貸出についても、先生方においては自分の好きな本を選び読んでしまう傾向もあるため図書館で選書して貸出してくれる本はジャンルも豊富で効果的に利用させていただいている。
- 委員 チャレンジ教室でも、子どもたちがこの本は面白い等のコメントもでていて活用できている。
- 委員 知恵の和館が10周年というのが、感慨深いものがある。10年ほど前は近隣市町に比べ、文化面が遅れているのではという声も聴かれたこともあり、図書館等ができたことは有意義であると思う。また、交流センターがあるため、子育て世代が図書館へ来る割合も多くなっている。さらに仏の里美術館とも連携したことにより、大人世代への図書館利用者を増やすことにつながっている。また、高校生の活動もうまく取り入れているのが良い点であると思う。
- 委員 函南町の特徴として組織連携が良くできているという点があげられる。それぞれの連携が幅広い活動となって良さを生んでいるのかなと見受けられる。ぜひ、継続してつながっていただけるように頑張っていたいただきたい。

- 6 協議事項 (1) 令和6年度事業計画(案)について
・事務局より年間の行事計画について説明がされた。
- (2) その他図書館事業全般について
・特に意見なし

7 閉会